



おにぎり通信

2013年8月31日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

明日、9月1日は「防災の日」です。1923(大正12)年9月1日、神奈川県沖80キロメートルを震源としたマグニチュード7.9の大地震が発生。神奈川県を中心にして約10万人が死亡または行方不明になった関東大震災が起きました。政府は、関東大震災のような災害に備えるため、9月1日を「防災の日」にしています。

☆8月19日 福祉行動報告
どなたも参加されませんでした。

次回の福祉行動:9月2日(月)
東京駅丸の内北口地下・喫煙所脇の車輪のところに朝8時30分までに集合してください。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所までボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

最寄の福祉事務所
中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1 中央区役所4階
千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南 1-2-1 3階

きみし
〈君死にたまふことなかれ〉

かじん よさのあきこ ねん がつついたち ざっし みょうじょう きみし
歌人、与謝野晶子は1904年9月1日、雑誌「明星」に「君死にたまふこ
となかれ」と題する長詩を発表しました。その半年前に召集され、日露戦争の
りょじゆんこういせん じゅうぐん おとうと きょうぐう なげ
旅順攻囲戦に従軍していた弟の境遇を嘆いたものです。

ちようし たい きけん しそう ひはん よさのあきこほんにん
この長詩に対して「危険な思想」という批判もありましたが、与謝野晶子本人
は、死ねよ、死ねよと言ったり、なにごとにも忠君愛国を論じたりすることの方
がかえって危険ではないか、と意に介さなかったと言います。

ことし かいめ しゅうせんきねんび むか とお むかし ひ ひさん せんそう
今年、68回目の終戦記念日を迎え、そんな遠い昔でない日に悲惨な戦争が
あったことを思いながら、与謝野晶子の長詩を思い出しました。

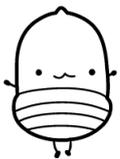
ああおとうとよ、きみな 君を泣く きみし 君死にたまふことなかれ

すえ う きみ おや
末に生まれし君なれば 親のなさはまさりしも

おや やいば ひと ころ
親は刃をにぎらせて 人を殺せとをしへしや

ひと ころ し にじゅうし
人を殺して死ねよとて 二十四までをそだてしや

いかりやく
(以下略)



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せず、ゴミ箱
に入れるなど、片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりは必ずそ

の日のうちにお召し上がり下さい。また、お1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき いわた
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：090-4959-0652 (岩田)